

平成 22 年 4 月 2 日

各 位

会 社 名 ポケットカード株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 渡辺 恵一  
(コード番号：8519 東証・大証第1部)  
問 合 せ 先 経営企画部長 落合 英幸  
T E L 03-5441-3450

## 経営改善計画の策定に関するお知らせ

当社は、激変するビジネス環境への適応並びに収益の改善を目的として、経営改善計画を策定いたしましたので、下記の通り概要をご説明いたします。

### 記

#### 1. 経営改善計画の骨子

クレジットカード業界におきましては、日常生活におけるクレジットカード決済の浸透等に伴いカードショッピング取扱高は引き続き拡大しているものの、個人消費の低迷を受け成長率は鈍化しており、また高水準で推移する利息返還請求への対応や、貸金業法、割賦販売法の改正に伴うビジネス環境の急激な変化への適応など、厳しい事業環境が続いております。

当社では、従来から収益構造の変革や業務効率化によるコスト構造の見直しを図るとともに、利便性の高い商品・サービスの提供、お客さま対応の品質向上等を通じて、クレジットカード業界のオンリーワン企業を目指してまいりましたが、今般、激変する事業環境に適応し、より強固な経営基盤を確立するため、「クレジットカード本来業務への回帰とビジネスモデルの転換」を骨子とした経営改善計画を策定いたしました。

経営改善計画の主要取組み課題は以下の通りです。

#### (1) 選択と集中による営業戦略の再構築

貸金業法改正に伴い融資事業の縮小が余儀なくされる中、ショッピングリボ残高の拡大、加盟店手数料収益の拡大、プロセッシングビジネスの拡大と業務効率化による利益率改善、提携条件の見直しを含む提携カード戦略の再構築等により、融資収益に偏らないバランスのとれた収益構造を構築します。

##### <主要取組項目>

- ショッピングリボ残高の拡大  
<2010年度 ショッピングリボ残高計画 370億円(前期末比+46億円)>
- プロセッシングビジネスの拡大と利益率向上  
<2010年度 保証債務残高計画 505億円(前期末比+88億円)>
- カード戦略の再構築・フィービジネスの拡大 等  
<2010年度 増収効果合計 4億円>

#### (2) 経費全般の更なる見直しによる経営体質の改善

業務プロセス・会員サービス全般の見直しによるオペレーション費用の削減、人員の合理化による人件費の削減等により事業効率を改善し、低収益下においても安定した利益を生み出すことの出来る筋肉質な事業体制を構築します。

<主要取組項目>

- 業務プロセス・会員サービス全般の見直しによるオペレーション費用の継続的削減

<2010年度 費用削減効果合計7億円>

- 人件費全般の削減 <2010年度 費用削減効果合計5億円>

① 役員報酬等の減額

(減額の内容)

取締役・執行役員 : 月額役員報酬の10%を減額

部長 : 月額報酬の5%を減額

常勤監査役 : 月額報酬の10%を自主返上

(減額の期間) 1年間

② 従業員の削減 <2010年度期末 従業員数 計画700人(2009年度期初比△250人)>

(3) 組織体制のスリム化と効率化

機能の重複する部室の再編・統合、管掌役員制度の導入、支店・営業所の統廃合等により、組織のスリム化と効率化、迅速な執行体制を構築します。

<主要取組項目>

- 2010年度は4部室を廃止、部室数を24部室から20部室に削減

- 支店・営業所の統廃合

<2010年度期末 支店・営業所数 計画15箇所(2009年度期初比△8箇所)>

2. 平成23年2月期経営目標数値

(単位:億円)

	平成23年2月期	(ご参考)平成22年2月期(予想)
営業収益	362	375
営業利益	22	△68
経常利益	22	△68
当期純利益	14	△41

今年6月に予定されております貸金業法の完全施行に伴い、融資収益は減少することが予想されますが、ショッピングリボ、プロセッシング事業の拡大等による収益改善により、営業収益全体では前期に比べ微減としております。

利息返還損失関連費用の削減、組織体制のスリム化による人件費の削減、業務全般における徹底したコスト削減等により、事業運営に係る販売管理費用の水準を大幅に引き下げ、営業費用全体で削減する計画としております。

なお、利息返還請求並びに新規介入債権の動向については、平成23年2月期は引き続き現在と同程度の水準での推移が続くと想定しております。

以上の結果、各利益段階では黒字となる計画にしております。

以上

※ 上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。